

令和四年度 入学式式辞

校庭に、春の柔らかな風が吹きわたる、爽やかな季節となりました。満開の桜のもと、この佳き日に、大阪府立鳳高等学校第七十七回入学式を挙行できますことは、この上ない喜びです。本日はご多用の中、ご来賓として、PTA会長の高尾博之（たかお ひろゆき）様にご臨席を賜りました。高い処からではございますが、厚く御礼を申しあげます。

ただ今入学許可宣言をいたしました二百八十名の新入生のみなさん、入学おめでとうございます。皆さんの心は今、入学の喜びとこれから始まる高校生活への期待とで大きく膨らんでいることと思います。皆さんは、厳しい入学者選抜を乗り越え、本日、晴れて鳳高等学校の第七十七期生とられました。本校を代表して、皆さんを心より歓迎いたします。

本校は、創立百年を超える歴史と伝統のある学校であり、これまで三万人を超える卒業生、そして各界で活躍する多くの人材を輩出してきました。今、その学校の一員となった皆さんには、誇らしい気持ちを持ち、大きく胸を張ってほしいと思います。

保護者の皆様、お子様のご入学、誠におめでとうございます。高校入学の節目に当たり、成長した我が子の姿を改めてご覧になり、お喜びも一入のことと、心よりお祝いを申し上げます。私たち教職員一同は、皆様がお子様へ寄せる深い思いを真摯に受け止めますとともに、課せられた責任の重さに、身の引き締まる思いを致しております。本日以降、お子様の大きな成長をめざして教育活動に勤しんでまいります。何卒よろしく願い申し上げます。

さて、一昨年度から新型コロナウイルス感染症の蔓延がなかなか治まらず、新入生の皆さんが通う中学校においても臨時休校や学級閉鎖等が続いたことと思います。高校受験を控える中、勉強が遅れることへの不安や、中学校最後の部活動に集中できないもどかしさ、そして何よりも友達や学校の先生と会えない寂しさなど、これまでに体験したことのない状況が長く続き、中学生の皆さんの胸の内には、様々な不安や戸惑いが渦巻いたことと思います。今まで当たり前と思っていたことが、実は当たり前ではなかったということを、皆さんを含め世界中の人々が痛感しました。

そんな中、昨年夏と今年冬に、東京と北京でオリンピック・パラリンピックが開催されました。試合がすべて無観客となり、選手の行動も規制されるだけでなく、開催そのものを疑問視する声もありましたが、そのような中であつても各国を代表する選手たちが、持てる力と技を懸命に競い合う姿は、人々に大きな勇気と感動を与えてくれました。「より速く、より高く、より強く。」オリンピック・パラリンピックの精神を象徴するこのスローガンは、高校の校長をしていたアンリ・ディドン神父が考案し、元々は1891年に勤務する学校の生徒たちの陸上競技大会で述べた言葉であつたそうです。その意味は、すべての生徒が他人と比較しての優劣ではなく、自分のレベルの中で少しでも向上できるように頑張ろうというものでした。基準はあくまで自分自身であり、現在の自分から一歩でも前に進もう、そのために行動しようということを説いています。人が自らの限界を超えようと努力する姿は美しく貴いものです。そして、人をそうした努力に駆り立てるものは、自分自身に対する誇り、プライドを措いて他にありません。

仏教の開祖であるブッダの言葉に「たった一度のこの人生。あなたが選んだ道は、その歩きがいのある道か。誇りを持って。」というものがあります。これからの皆さんの高校生活は、選択と決断の連続になりますが、皆さんには、どのような場面においても、自分の行う選択が本当に自分に相応しいものか、常に自分に問いかけ、自分に対して恥じるところがない行動を心がけることで、誇り高き心を身につけてほしいと思います。

今後、新入生の皆さんが生きていく社会は、産業の構造やシステムが非連続的とも言えるほどの急激なスピードで変化していくだろうと予測されています。特に、パソコンやスマートフォン等の普及により、今や、多くの知識や情報が簡単に皆さんの手に入るようになりました。このような時代だからこそ、皆さんは、多くの情報を広い視野から見直し、本当に自分に必要な正しい情報は何かを見極めて取捨選択できる、情報活用能力を身に付けなければなりません。言い換えると、これから先、皆さんには、他の人々と共に課題を解決していく自主性や、新たな価値を生み出していくための豊かな感受性はもとより、自ら進んで変化に向き合い、多様な文化や価値観を受容するダイバーシティの考え方をみにつけることが、これまで以上に求められるということです。

こうした時代の要請に応えつつ、皆さんが人生百年と言われるこれからの時代を生き抜くために、明日からの本校での活動においては、知識や技能をできる限り多く習得するとともに、習得した知識・技能を使って自ら考え、判断し、そして思いを表現する力を身につけてほしいと思います。皆さんが学ぶこの鳳高校は、全日制普通科単位制という、特色のあるシステムを有する学校であり、すべての生徒が学習する科目に加え、百三十もの選択科目を設置しています。また、部活動も盛んです。本校での高校生活は、これまで皆さんが経験してきた以上に、多くの学習の機会を皆さんに与えてくれることと思います。本校での学習を通じ、皆さんが自身の知識や技能の質を高め、確かな学力と高い知性を習得してくれることを願っています。

今年も、新型コロナウイルス感染症の影響により、マスクの常時着用など様々な制限を受けながらの学校生活となりますが、私たち教職員一同は、皆さんが、本校の多様な学びに積極的に取り組むことで、将来の進むべき道を見定め、その道を高い志を持って歩んでいけるようサポートして参ります。保護者の皆様に於かれましても、本校の教育に御理解、御協力を賜りますとともに、学校と手を携えつつ、常に暖かくお子様を見守っていただき、その成長をしっかりと支えてくださいますよう、よろしく願い申し上げます。

結びに、第七十七期生の皆さんが、たくましく成長し、「天高く翔る（てんたかくかける）」鳳のように力強く羽ばたいてくれることを、そして、本校の伝統を受け継ぎ、次の百年への架け橋となってくれることを期待して、入学式の式辞といたします。